

「明治日本の産業革命遺産」 世界文化遺産登録10周年 記念シンポジウム

—かかわる・つながる・つなげる—

関吉の疎水溝

旧鹿児島紡績所
技師館（異人館）

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界文化遺産に登録されて今年で10年。この間、地域や学校、企業、行政など多くの人たちにより、世界文化遺産の構成資産である「旧集成館」「寺山炭窯跡」「関吉の疎水溝」の調査研究、保全や活用が進められてきました。これまでのさまざまな取り組みやその意義を理解し、大切な資産を将来にわたって守り伝えるための展望を一緒に考えてみませんか？

寺山炭窯跡

【プログラム】

- 10時30分 ポスターセッション
「世界遺産との多様な **かかわり**」
- 13時00分 主催者あいさつ
- 13時10分 プレゼンテーション
「ヒト・モノ・コトと **つながる**
～それぞれの目を通して見た世界遺産～」
- 14時10分 インタビュー
「世界遺産登録10周年インタビュー誌制作に携わって」
- 14時20分 ポスターセッション
- 15時00分 トークセッション
「世界遺産を次代に **つなげる**」

令和7年

開催日

7月26日（土）

会場

センテラスホール

（センテラス英文館6階 鹿児島市千目町1-1）

参加費

無料

申し込み

午後のプログラム（ポスターセッションを除く）の観覧には事前に申し込み（定員200人、先着順）が必要です。参加希望の方は右の二次元コードを読み取ってお申し込みください。⇒



主催 鹿児島市教育委員会、鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター



「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の世界遺産登録 10 周年を記念したシンポジウムを下記の通り開催します。当日は、これまで世界遺産にかかわり保全や活用に関する取り組みを行ってきた個人・団体の方々に、その取り組みをポスターセッション、プレゼンテーション、トークセッションといった形式でご発表いただきます。これまで、世界遺産にさまざまなかたちでかかわってきた方々が、自分たちと世界遺産のつながりをどのようにとらえ、そして、これからの 10 年を見据えて、次の世代にどう継承していくべきか、世界遺産を構成する資産を将来にわたって守り伝えるための展望を共に考えます。

【プログラム】

10 時 30 分 ポスターセッション 「世界遺産との多様な **かかわり**」

世界遺産への登録やそれに向けた準備を契機として、個人・団体を問わずさまざまな人々が「明治日本の産業革命遺産」の構成資産に関する取り組みを行ってきました。そうした多様なかかわり方の事例をポスター形式でご紹介いただきます。

参加 学校 鹿児島大学・鹿児島修学館高等学校・吉野中学校・吉野東中学校
団体 企業 日特建設株式会社・福村石材工業株式会社
団体 かごしま近代化産業遺産パートナーシップ会議・若手会
行政 鹿児島県・鹿児島市 など

13 時 00 分 主催者あいさつ

13 時 10 分 プレゼンテーション 「ヒト・モノ・コトと **つながる** ～それぞれの目を通して見た世界遺産～」

世界遺産登録後の 10 年を通して、世界遺産にかかわってきた人々が各構成資産とどのようにつながってきたのか。それぞれの取り組みをプレゼンしながら、世界遺産への思いを語っていただきます。

発表者 猪俣 麻美 氏（株式会社島津興業）
昌本 拓也 氏（福岡大学 助教）
宿里 佳代 氏（吉野東中学校 教諭）
池畑 まり 氏（鹿児島修学館高等学校 2 年生）
岡村 帆夏 氏（鹿児島県立短期大学 2 年生）

14 時 10 分 インタビュー 「世界遺産登録 10 周年インタビュー誌制作に携わって」

世界遺産登録 10 周年を記念したインタビュー誌の制作の過程や、インタビュアーとして制作に携わって感じた思いを大学生の皆様にご披露いただきます。

14 時 20 分 ポスターセッション

15 時 00 分 トークセッション 「世界遺産を次代に **つなげる**」

世界遺産の未来への継承には、地域の方々やこれからの担う若人の力が不可欠です。鹿児島市の世界遺産に様々な立場で深くかかわってきた方々とともに、世界遺産を次の世代にどのようにつなげいくことができるか考えてみたいと思います。

登壇者 木方 十根 氏（鹿児島大学 工学部長） 下豊留 佳奈 氏（郷土史家）
田中 佑之介 氏（尚古集成館 学芸員） 宿里 佳代 氏（吉野東中学校 教諭）



世界遺産登録 10 周年記念事業の詳細についてはこちらをご覧ください。

問い合わせ先

鹿児島市教育委員会 管理部 文化財課 世界遺産保全係

TEL : 099-227-1940 FAX : 099-222-8796

Mail : bun-isan@city.kagoshima.lg.jp

会場までのアクセス

- ・市電 天文館通電停下車すぐ
- ・バス 天文館停留所下車すぐ

